

進路だより

将来



遠軽高校定時制課程
教務・進路グループ
令和6年7月23日

「進路の日」

7月18日に「進路の日」が実施されました。元格闘家の佐竹雅昭さんの講話を聴き、自分の生き方やあり方について考えました。

皆さんの振り返りでは、「私は失敗を怖がってしまうので、佐竹さんのように失敗を恐れず、自分に自信をもって行動したい」「笑われても人のやらないことをやるのが大事だとわかった」「たくさん経験を積み重ねようと思う」という内容が多かったです。

「どういう人生を生きようか、どういう人間でありたいか」を考えることは、自分自身の進路について考えることと直結します。今までの総探の時間では、主に、自己理解と他者理解を進めてきました。夏休み明けは、課題探究的な学習に取り組んでいきます。「発表で失敗したらどうしよう……」「発表内容を笑われるかも……」などと怖がるのをやめ、良い経験を積んで、更に成長していきましょう。

今は、「自分のためなところ」「できないこと」に目が向いて、反省や振り返りではついそういう点ばかり挙げてしまう傾向があっても、経験を積んで「自分の強み」を理解し、できることを増やしていけば、堂々と「自分にはこういう良いところがあります!」「私はこういうことができます!」と他人に伝えられるようになります。まずは経験値をあげるために、色々なことに挑戦して頑張りましょう。



高卒求人票解禁、就職試験近づく

7月1日から、高卒求人の求人票が公開され、閲覧できるようになりました。7月19日の段階で、遠軽町内だけに限っても、約50社から求人が来ています。

就職選考試験は9月16日から開始されます。3年生は、この夏季休業中に、就職希望先を絞り込み、志望理由を考えて履歴書を書き、面接練習に取り組む必要があります。自分の人生は自分で切り拓くもので、他人がなんとかしてくれるものではありません。主体的に行動しましょう。

1、2年生は、夏期講習やインターンシップ、オープンキャンパスなどに参加したり、アルバイトを経験したりして、進路実現のための経験を積みましょう。

「7月1日求人票解禁、就職選考開始9月16日」というのは、毎年変わりません。「1年後の夏、2年後の夏には、自分たちも就職先を探しているんだ……!」という自覚を持ち、有意義に過ごしてください。